



令和6年度

第2回体験入学

実施要項（中学3年対象）

1 目的

- (1) 各学科の授業や実習内容を公開し、中学生及びその関係者が本校を体験する機会とする。
- (2) 在校生が日頃学んでいる知識技術を中学生に教えることで、専門的知識・技術の深化統合を図る。

2 日時

令和6年 10月11日（金） 13時15分～16時30分

3 実施方法

- (1) 参加者は体験①の学科棟に直接集合し、そこで出席確認と日程説明を受ける。
- (2) 対象は中学3年生とし、参加者は2つの学科を体験することを基本とする。
- (3) 熱中症、感染症などに備えて健康管理と感染症対策を行う。
※引率者は参加生徒の緊急対応に備えるため、体験時間中は校内にて待機する（体験の見学も可能）。

4 日程

(1) 体験入学

内 容	時 刻	場 所
受付・出席確認	13:15～13:25 (10分間)	体験①の学科棟
日程説明	13:25～13:30 (5分間)	同上
体験活動①	13:30～14:50 (80分間)	同上
移動・休憩	14:50～15:05 (15分間)	
体験活動②	15:05～16:25 (80分間)	体験②の学科棟
アンケート記入	16:25～16:30 (5分間)	体験②の学科棟

参加者は最後のアンケートの記入後、引率者の指示に従って解散する。

- (2) 高校入試説明会（対象：各中学校教諭）※本実施要項等は別の公文にて通知予定
10月11日（金）開催・・・体験活動と並行して別室で実施

時 間	内 容	場 所
14:00～14:40 (40分間)	R7 北農募集要項に関すること	本校特別棟

5 申し込み方法

- (1) 申し込み用エクセルに各中学校の担当者が一括して入力し、下記メールアドレスに添付して送信する。
 - ・体験活動①と②の入力を原則とするが、体験①のみの参加も認める。
 - ・体験①のみ参加する場合は、①が終了した後、引率者が責任をもって当該生徒を下校させるか、同中学校の生徒の体験が終わるまで同伴して待機させる。
- (2) メール件名は「〇〇中学校_体験入学」とする。
- (3) 締め切り：9月30日（月）17：00

申し込みエクセル：【様式1】第2回北農体験入学申込書.xlsx

送信先アドレス：hanahart@open.ed.jp（北部農林高校：花原 宛て）

6 留意事項・持ち物等

- (1) 参加者は所属中学校の制服を着用して参加する。
- (2) 熱中症対策のため、飲料水（ペットボトル等）の持参を推奨する。
- (3) 体験後のアンケートは、紙への記入又はスマホ等の端末で入力する。そのため、各中学校の判断で生徒にスマホ等を持たせることを認める。
- (3) 各学科が実施する1回目と2回目の体験内容は同一であるため、同じ学科を2回体験することはできない。
- (4) 実際に体験する順序は希望者数をもとにして北農側で編成し、実施2日前までに中学校にメールで連絡する。
- (5) 申し込み後、体験する学科の変更は原則として認めない。
- (6) 参加生徒の体調不良などの緊急時に備え、中学校教諭又は保護者が必ず引率する。また、全ての活動が終了するまで本校内で待機する（引率者は体験活動の見学も可能）。

7 各学科体験内容

学科	体験内容
熱帯農業科	寄合原農場※にて熱帯果樹コース、資源作物コース、畜産コースの見学
園芸工学科	① ランの流木着生 ② 多肉植物の寄せ植え ③ ピーマン収穫体験・土を使わない野菜栽培（水耕栽培）
林業緑地科	① 林業緑地科の紹介 ② CAD体験（パソコンを使ってオリジナルの図面作成） ③ 木工体験（レーザー加工機で自分の名前を書いてみよう） ④ 大きな重機を動かそう！（バックホウ）
生活科学科	① 生活科学科の紹介 ② 簡単なおもちゃ作り体験 ③ 簡単なお菓子作り体験
食品科学科	① ロールパンの製造をしよう～パンの成形を学ぶ～ ② 飲み物の酸っぱさを調べてみよう。 ～自分の好みの酸っぱさについて酸度測定します～ ③ パン製造の発酵に関する微生物～「酵母」を見よう～
定時制 農業科	① 定時制課程の説明 ② 「学び直し」の説明と体験 ③ 農業実習体験（多肉植物の寄せ植え） 魅力的な多肉植物を使ってオリジナル作品を作ろう

※熱帯農業科の体験は本校職員が運転するバスで「寄合原(よりあいばる)農場」に移動して行う。

8 校内見取り図・・・駐車場から体験①の学科棟への誘導は、本校職員/生徒が行う。

